



請　　願　　書

(請願名)

令和 4 年 8 月 3 日豪雨被害対策に関する意見書提出方請願

紹介議員

米沢市議会議員

島軒純一

佐藤弘司

古山修生

太田克典

関谷章子

島橋菜夫

〃

〃

請願者住所

川西町大字上小松 978-1

氏　名（団体の場合は団体名及び代表者名）

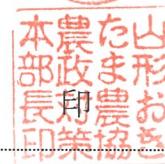
山形おきたま農業協同組合

代表理事組合長　若林　英毅



山形おきたま農協農政対策本部

本　部　長　若林　英毅



山形おきたま農協米沢地区農政対策本部

本　部　長　大竹　茂



電　話

0238(22)7100

令和 4 年 8 月 22 日

米沢市議会議長　様

令和4年8月3日豪雨被害対策に関する意見書提出方請願

令和4年8月3日から4日にかけての記録的な豪雨により、置賜管内では最上川等が氾濫し、蕎麦・大豆・野菜等の農作物に甚大な被害が発生しました。特に蕎麦においては、その後の断続的な降雨により適期播種ができない状況となっております。

また、増水により複数箇所で農業用ハウスにも浸水被害が及び、さらに農地への土砂・流木の流入や農地・農道の崩落が発生し、農業用水路についても冠水等により土砂・草木等が堆積する等、機能が大きく損なわれております。

収穫期に向けた農作業に大きな支障があるばかりでなく、近年の度重なる気象災害により、被害を受けた生産者の営農意欲が減退し、営農継続を断念することも懸念されます。

つきましては、今後の営農継続に対し被害からの早期復旧が不可欠であることから、下記事項の実現にご尽力賜りたく、国及び県に対し意見書を提出するよう地方自治法第124条の規定により請願いたします。

記

1. 農地及び農業用設備等の早期整備について

農地や農道・農業用水路については、冠水等により流木や土砂・草木等が堆積し機能が大きく損なわれ、更なる災害の危険性が高まっておりこのままでは、農地への土砂蓄積が今後の栽培に大きな影響を与えることから、一刻も早い原状復帰に対する対策・支援を行うこと。

2. 再生産・収入減少に向けての支援について

農作物の被害軽減及び再生産に向けて、種子代・肥料代・農薬代をはじめとした被災によって生じた経費（作業代を含む）、再生産不可能な農作物に対する収入減少分への支援及び浸水により使用不能になった農業資材等の修理・撤去・廃棄をはじめとした復旧に要する経費の支援を行うこと。

3. 営農継続に向けた支援について

中小規模の生産者を含め被災を受けた生産者が、計画的・継続的に営農できるよう、十分な支援を行うこと。

令和4年8月22日

請願者

住 所 川西町大字上小松 978-1

氏 名 山形おきたま農業協同組合
代表理事組合長 若林 英毅

山形おきたま農協農政対策本部
本 部 長 若林 英毅

山形おきたま農協米沢地区農政対策本部
本 部 長 大竹 茂

電話番号 0238-22-7100

米沢市議会議長 相 田 克 平 殿